

< 第 1 4 7 回番組審議委員会報告 >

「FMぱるるん」では、下記のように番組審議委員会を開催しました。

回答期間： 令和 3 年 1 2 月 1 3 日（月）～1 2 月 2 4 日（金）

開催場所： アンケートによる回答

参加人数： 番組審議委員 7 名

対象番組： 『FOOTALL LABORATORY』

毎週火曜日 1 6 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 （生放送）

毎週金曜日 2 0 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0 （再放送）

パーソナリティ：大塚巖

番組内容：今回ご審議いただいた番組は毎週火曜日 1 6 時～1 7 時に放送中の「FOOTALL LABORATORY」です。国内はもとより、海外までのサッカー情報をパーソナリティの独断と偏見で伝えるスポーツバラエティ番組です。水戸には J2 リーグに水戸ホーリーホック、J1 には鹿島アントラーズとプロクラブがあり、特に特に水戸ホーリーホックはかなり鼻真目の視点で応援をしていくスタイルが特徴です。

今回の審議は新型コロナウイルス感染症対策のため、アンケート形式にて実施いたします。箇条書き形式にて番組審議委員の皆様にはご回答いただきます。

各委員からは

- ・以前は古瀬さんと 1 人で放送していたが、一人になって心配していた。しかし、のびのびと大塚節が炸裂しているように感じる。
- ・大塚さんがシェフだからか、食に関する話題が増えて、選手たちの好みとか外国の習慣なども知れて面白い。
- ・大塚さんのサッカーや食べ物、海外事情などの知識の広さに感心している。
- ・以前と比べて番組のテンポが良くなって、聴きやすくなった印象がある。
- ・選手の情報に焦点を当てると、その選手個人への応援もしやすくなるので、こういった情報はどんどん増やして欲しい。
- ・番組のテンポはよくなっているが、しゃべりにもっと抑揚があってもいいように感じる。もっとリスナーを巻き込んで楽しませることを意識してもらいたい。
- ・テレビやネットでも楽しみ方が増えて来ている以上、様々なサッカーの楽しみ方を提案してみてもいいのではないか。

などの意見が出されました。